

## 海外

### 米州諸国

#### ◇J.P.モルガンの証券子会社、株式の引受けおよびディーリング業務を認可される

連邦準備制度理事会は、9月20日、J.P.モルガンの証券子会社(J.P. Morgan Securities, Inc.)に対し、株式の引受けおよびディーリングを認可。この措置は、同理事会が、89年1月18日、J.P.モルガンを含む米銀大手5行に対し社債業務を認可(調査月報平成元年2月号経済要録参照)した際、その検討を予定していたもの。

#### ◇シカゴ・マーカント取引所(CME)、シカゴ商品取引所(CBOT)は本邦株価指数等に関する先物・オプション取引を開始

シカゴ・マーカント取引所(CME)は9月25日、日経平均株価先物および同先物オプション取引を開始した(米国の取引所で海外の株価指数に基づく先物取引が導入されたのは今回が初めて)。

また、シカゴ商品取引所(CBOT)も9月27日、日本国債先物、東証株価指数(TOPIX)先物、および両者の先物オプション取引を開始した。

### 欧州諸国

#### ◇東西ドイツ統一が完成

10月3日午前零時、ドイツ民主共和国(東ドイツ)がドイツ連邦共和国(西ドイツ)基本法第23条に基づき、同法適用地域へ参加する形で、ドイツ統一が完成した。同時に、第二次世界大戦の対独戦勝国(米、英、仏、ソ)がベルリン等に対して保有していた留保権を放棄し、ドイツの主権が完全に回復した。

統一ドイツの概要は、以下のとおり。

- ・正式国名：ドイツ連邦共和国(Bundesrepublik Deutschland)
- ・首都：ベルリン

- ・政体：連邦共和制(16州で構成)
- ・元首：R. ワイツゼッカー大統領(前西独大統領)
- ・議会：二院制(連邦参議院、連邦議会)
- ・首相：H. コール(前西独首相)
- ・対外関係：EC、NATO に加盟

#### ◇ドイツ政府、90年度第3次補正予算を閣議決定

ドイツ政府は10月5日、両独統一後初の閣議において、総額201億マルクに上る90年度第3次補正予算案を決定。同予算案の特徴点は、①旧西ドイツ(以下「西ドイツ」)の従来(第2次補正後)予算および旧東ドイツ(以下「東ドイツ」)の従来予算をそれぞれ補正、その合計額をドイツ政府予算の第3次補正額としたこと、②通貨統合後の東ドイツにおける生産活動停滞に対処することを主眼としたものであり、補正規模が第1次補正(68億マルク<90年2月>)第2次補正(48億マルク<同5月>)を大幅に上回るものとなったことの2点。この結果、ドイツ統一後における連邦政府の90年度財政赤字は668億マルクとなったが、これは第2次補正後の西ドイツ予算比358億マルクの増加、旧両ドイツ計の従来予算比では258億マルクの増加となる。

なお、歳出、歳入別にみた主な特徴点は、以下のとおり。

#### (歳出)

第3次補正による歳出増201億マルクの9割方(177億マルク)は東ドイツ関係。主なものは東ドイツ社会保障支出(89億マルク)、東ドイツ地域振興補助(31億マルク)、東ドイツ家賃・公共料金補助(23億マルク)等。残り24億マルクが西ドイツ関係で、その中心は湾岸危機に係る支出9億マルク。

#### (歳入・財政赤字)

歳入については、西ドイツ分につき8億マルクの税収自然増が織込まれたものの、東ドイツ分については売上税・消費税の伸び悩みを主因に税収が65億マルク減少する形となり、全体で税収は57億マルクのマイナス補正。この結果財政赤字は西ドイツ分が16億マルク増加し326億マルク、東ドイツ分が242億マルク増加し342億マルク、ドイツ全体で258億マルク増加し、668億マルクに達することとなった。

## ドイツ連邦政府90年度第3次補正予算案

(単位・億マルク)

		「西ドイツ」	「東ドイツ」	両ドイツ計
歳 出	現行予算	3,118	642	3,760
	3次補正	+ 24	+ 177	+ 201
	3次補正後	3,142	819	3,961
歳 入	現行予算	2,808	542	3,350
	3次補正	+ 8	Δ 65	Δ 57
	3次補正後	2,816	477	3,293
財政 赤字	現行予算	310	100	410
	3次補正	+ 16	+ 242	+ 258
	3次補正後	326	342	668

## ◇フランス政府、91年度予算案を閣議決定

フランス政府は、9月12日、91年度(91/1～12月)予算案を閣議決定。閣議後の記者会見にてベレゴボワ蔵相は、「米国経済の減速、石油価格の上昇、両独統合・東欧民主化、という国際環境の急激な変化に対しフランス経済が遅滞なく適応していくことに最大の留意を払う」旨発言。具体的な重点施策としては、①投資促進、②インフレ抑制、③社会的不公平の是正、を掲げている。

——今回の予算案策定にあたっては、投資促進、インフレ抑制のため、法人税率引下げ、歳出抑制等を重点課題として掲げたベレゴボワ蔵相の当初案に対し、社会党内部から「法人税率引下げは企業優遇的な色彩が強く、また社会的不公平是正の観点からも歳出抑制は肯んじ得ない」との批判がなされていたが、ロカール首相がいち早くベレゴボワ支持に回るとともに、ミッテラン大統領も9月3日「中東情勢等の

国際環境の変化に対しフランスは即応すべき」との発言によりベレゴボワ蔵相の当初案の大枠を支持。

結局、ベレゴボワ蔵相の当初案に、キャピタル・ゲイン課税強化等社会的不公平是正の観点を盛り込むかたちで決着。

## 1. 歳入・歳出構造

インフレ抑制、貯蓄の民間投資への優先配分との観点から、歳出は名目成長率(今次政府見通し+5.4%)を下回る+4.8%の抑制的な伸びとなっている一方、歳入は自然増収から+6.0%の増加を見込んでいるため、収支尻では昨年に引続き100億 Fr 弱の赤字幅縮小の見込み。

## 2. 具体的諸施策

① 投資促進策……フランス企業の競争力強化、雇用機会の拡大、インフレなき持続的成長の確保との観点から、民間設備投資促進策として、以下の諸施策を実施。

- ① 内部留保(=再投資見合分)にかかる法人税率の引下げ(37%→34%)
- ② 事業所税の上限引下げ(付加価値の4.0%→3.5%)
- ③ 研究開発投資にかかる法人税還付の上限引上げ(5万 Fr→40百万 Fr)

② インフレ抑制策……石油価格上昇に伴うインフレ圧力の高まりを抑制するとの観点から、上記のとおり歳出全体の伸びを抑制するとともに、以下の諸施策を実施。

- ① T V A の最高税率(自動車、電気製品等が対象)

## 1991年度予算案の概要

(百万 FFR・%)

	90年度予算案(A)	91年度予算案(B)	(B)/(A)
歳 出	1,219,630	1,278,005	4.8
非 軍 事 支 出	989,673	1,029,184	4.0
公 債 費	137,995	150,584	9.1
行 政 費	408,778	432,502	5.8
経常的公共施策費	357,424	358,228	0.2
投 資 支 出	81,984	84,365	2.9
軍 事 支 出	230,766	238,458	3.3
歳 入	1,129,461	1,197,766	6.0
収 支 尻	Δ 90,169	Δ 80,239	(+9,930)
同 G D P 対 比	1.4%	1.2%	(Δ 0.2%)

の引下げ(25%→22%、本年9月より順次実施)

⑥ 石油関連税の廃止ないし軽減

⑦ 省エネ投資の100%償却を認める。

——この点に関連し、予算書内には、従来以上にフランの対外価値安定に重点を置いた政策を行う必要性が強調されているが、金融政策については、金融の量的指標の落着き、高い実質金利の現状等を理由に、一段の引締めは望ましくない旨言及されている。

⑧ 社会的不公平の是正……上記社会党内部の批判に  
対し、以下の諸施策を実施。

① 企業の金融資産にかかるキャピタルゲイン課税の強化(19%→23%)

② 非上場株の譲渡にかかるキャピタルゲイン課税免除規定の撤廃

③ 富裕税の上限引上げ(富裕税額+所得税額≤所得の70%→同85%)

### 3. 経済見通し

91年度予算案の前提となる当面の政府経済見通しについてみると、米国経済の減速を映じ輸出が鈍化する一方、石油価格上昇による物価上昇圧力は、賃金の落着き、フラン相場の堅調によりある程度減殺されとの見方を前提に、成長率はこれまでに比べかなり鈍化はするものの、90・91年ともに2%台後半の成長を維持し得る見通し。この間、貿易収支については、エネルギー収支の悪化を通じ91年にかけて赤字幅拡大を想定。

#### フランス政府経済見通し(9月12日発表)

(前年比・%)

	89年 実績	90年 見込み	91年 見通し
実質 GDP (マルシャンベース)	4.1	2.8	2.7
個人消費	3.0	3.3	2.6
企業投資	6.9	5.7	5.0
輸出	11.3	5.1	5.9
輸入	9.6	6.3	5.6
CPI 上昇率(年末)	3.6	3.4	2.8
同 (年平均)	3.6	3.2	2.8
貿易収支(億Fr.)	Δ 437	Δ 400	Δ 500
前 堤	Fr.の対ドル相場	6.38	5.50
	原油価格(\$)	17.6	20.4
	成長率・主要9か国	3.4	2.7

#### ◇英国ERM参加、ベースレート引下げを決定

英国大蔵省は、10月5日、ERMに参加するべくECの関係国に申し入れを行い、6日のEC通貨評議会で正式に承認された(実施日は10月8日、中心レートは1ポンド=2.95DM、バンド幅上下6%)。また大蔵省は5日、BOEが8日に最低貸出金利(Minimum Lending Rate)を14%と公表することを発表、ロンドン手形交換所加盟大手銀行も、ベースレート(基準貸出金利)を8日から14%へ1%引下げる旨発表。

——ベースレートの変更決定は、89年10月5日(即日実施)以来丁度1年ぶり。

——最低貸出金利の公表は、81年8月20日の継続的公表停止以来、85年1月14日に続く2回目、約5年9か月ぶりの措置。

また、これに伴い、EMS参加国中央銀行の介入上下点および各通貨の対ECU基準相場は次のように決定された。

(1) 各国中央銀行介入上下限点(次表参照)

(2) 対ECU基準相場(カッコ内は旧基準相場)

ECU=2.05586DM (2.04446DM)  
 =2.31643D.Gl (2.30358D.Gl)  
 =42.4032B.Fr (42.1679B.Fr)  
 <Lux.Frも同値>  
 =6.89509F.Fr (6.85684F.Fr)  
 =1,538.24Lit (1,529.70Lit)  
 =0.767417Ir.£ (0.763159Ir.£)  
 =7.84195D.Kr. (7.79845DKr.)  
 =205.311Dr. (187.934Dr.)\*  
 =178.735Esc (177.743Esc)\*  
 =0.696904£ (0.728615£)\*\*

\*ギリシア・ドラクマ(Dr)、ポルトガル・エスクード(Esc.)は、ERM未加盟のため基準相場ではなく代表相場。

\*\*英ポンド(£)の旧基準相場は、ERM未加盟時の代表相場。

E M S 参加国中央銀行介入上下限点

中央銀行名		ドイツ ブンデス バンク (D.M.)	ベルギー 国民銀行 (B.Fr.)	オランダ 銀行 (D.Gl.)	デンマーク 国民銀行 (D.Kr.)	フランス 銀行 (F.Fr.)	アイル ランド 中央銀行 (Ir.£.)	イタリア 銀行 (Lit.)	スペイン 銀行 (Pts.)	英蘭銀行 (£)
D.M. 100マルクにつき	上限		2,109.50	115.2350	390.160	343.050	38.1825	76,540.0	6,901.70	35.9970
	中限		2,062.55	112.6730	381.443	335.386	37.3281	74,821.7	6,500.00	33.8984
	下限		2,016.55	110.1675	373.000	327.920	36.4964	73,257.0	6,121.70	31.9280
B.Fr. 100ベルギー・ フランにつき	上限	4.95900		5.58700	18.9143	16.6310	1.85100	3,710.20	334.619	1.74510
	中限	4.84837		5.46286	18.4938	16.2608	1.80981	3,627.64	315.143	1.64352
	下限	4.74000		5.34150	18.0831	15.8990	1.76950	3,546.90	296.802	1.54790
D.Gl. 100ギルダーにつき	上限	90.7700	1,872.15		346.240	304.440	33.8868	67,912.0	6,125.30	31.9450
	中限	88.7526	1,830.54		338.537	297.661	33.1293	66,405.3	5,768.83	30.0853
	下限	86.7800	1,789.85		331.020	291.040	32.3939	64,928.0	5,433.10	28.3940
D.Kr. 100デンマーク・ クローネにつき	上限	26.8100	553.000	30.2100		89.9250	10.00870	20,062.0	1,809.40	9.43610
	中限	26.2162	540.723	29.5389		87.9257	9.78604	19,615.4	1,704.05	8.88687
	下限	25.6300	528.700	28.8825		85.9700	9.56830	19,179.0	1,604.90	8.36970
F.Fr. 100フランス・ フランにつき	上限	30.4950	628.970	34.3600	116.320		11.3830	22,817.0	2,057.80	10.7320
	中限	29.8164	614.977	33.5953	113.732		11.1299	22,309.1	1,938.06	10.1073
	下限	29.1500	601.295	32.8475	111.200		10.8825	21,813.0	1,825.30	9.5190
Ir.£. 1 アイルランド・ ポンドにつき	上限	2.74000	56.5115	3.08700	10.4511	9.18900		2,050.03	184.892	0.964240
	中限	2.67894	55.2545	3.01848	10.2186	8.98480		2,004.43	174.131	0.908116
	下限	2.61900	54.0250	2.95100	9.9913	8.78500		1,959.84	163.997	0.855260
Lit. 1,000イタリア・ リラにつき	上限	1.36700	28.1930	1.54000	5.21400	4.58450	0.510246		92.2400	0.481050
	中限	1.33651	27.5661	1.50590	5.09803	4.48247	0.498895		86.8726	0.453053
	下限	1.30650	26.9530	1.47250	4.98500	4.38300	0.487799		81.8200	0.426690
Pts. 100ペセタにつき	上限	1.63300	33.6930	1.84050	6.23100	5.47850	0.609772	1,222.30		0.553740
	中限	1.53847	31.7316	1.73345	5.86837	5.15981	0.547281	1,151.11		0.521514
	下限	1.44900	29.8850	1.63250	5.52600	4.85950	0.540858	1,084.10		0.491160
£. 1 ポンドにつき	上限	3.13200	64.6050	3.52950	11.9479	10.50550	1.16920	2,343.62	203.600	
	中限	2.95000	60.8451	3.32389	11.2526	9.89389	1.10118	2,207.25	191.750	
	下限	2.77800	57.3035	3.13050	10.5976	9.31800	1.03710	2,078.79	180.590	